

編集長「まめこ」の

## めまめ放浪記』

このごろ気になる、あのことこのこと・・・。 編集長まめこがリポートします! 今回は、夏の空みたいに元気なお店をご紹介。 夏バテのあなた、元気を分けてもらいましょ。











「なにしろ、いいものを作っていきたいの。 そして、ここでしかない物を作っていったら、 またお客さんが来てくれると思ってね。スタッ フ全員が店長のような気持ちで、一生懸命 パンを作って、販売しているんです。」

『ベーカリーカフェ・風』

- ■住所 /〒426-0085 藤枝市助宗 1273-1
- ■TEL•FAX/054-644-1008 ■営業時間 /9:00 ~ 18:00
- ■定休日 / 月・火曜日(祝日は営業)
- ■駐車場 /20 台
- ■オススメ・メニュ

  - ・ランチセット 各種 980 円 ・自家焙煎コーヒー 350 円 ※店頭販売のパンを店内で店内で召し あがる方は、お飲み物もご一緒に

==3底 藤枝総合運動公園

努力と笑顔で喜びを作っていくような気がした。 その子が社会に出たら、 のかもね。うちは楽しくて働いているから・・・。 楽しいんだって、 体験学習が終わった後に、「働くことって、 にうちに数日間働きに来たことがあってね。 聞いていて、・・・なんだか目頭が熱くなった。 働くことは大変なことだ」 般の中学生の女の子が、 共に学びあう社会であったらいいな こんな風に、 その方が、障害者だけを施設に入 ずっと自然な姿ではないだろうか。 知りました」 健常者と障害者が共 多少つらい職場でも、 って言われてきた 社会勉強の為 って言ったの

野菜や鶏肉などを使った料理と合わせて客 収穫した小麦などをパンに加工し、 出発した。 ちの拠り所となる場所が欲しくて、 働き場へもいけない、そんな挟間にいる人た かといって重度の障害のある人が行くような 障害がある為に一般企業の中で働けず・・・ だから一生懸命に働く。 自分達が売り上げた収入から賃金をもらう は障害者であっても一般の企業と変わりなり へ提供するために、 障害者と一緒に農作物を生産することから 障害者やその家族の相談を聞いてきた岸さん。 せて話してくれた。30年以上も前から、 ナー・岸俊子さんが、 その後 社会的にも精神的にも 『風』を作った。ここで 「NPO法人風」 本当に良いものを 優しい瞳を輝か 地元の を設立 最初は

安心して食べてね。 素直な自分に出会えるような気がした。 皆で時間をかけて手作りしてるんです。」 コン・ソーセージを作ったり、 で発酵させているから、添加物はなし。だから さんは良い日常の香りがする。 て作ったものは美味しい。『風』さんの料理や 難しいことはなくても、 小麦の全粒粉使用のパンで、天然の野生酵母 「全てのパンが自家栽培の無農薬有機国

誇らしげな笑顔が返ってきた。 そう伝えると、また、 こ馳走様でした、とっても美味しかったです. はじけるような・・・

お菓子も、丁寧に一生懸命作られて

素材から時間をかけ

優しい味がする。

そうだ、『風』 気取らない

羅漢果有精卵などの素材にこだわって、

自家製燻製チーズやベー

榛原産地養鳥や

さんの出張パン屋さんがやってきます。 ※こころ庵で展示のある土日には『風』 しちらもどうぞ、お楽しみに!

うううっん!これはタマラン…。 めこの所にも注文したランチセットがやってきた。 の笑顔が迎えてくれた。木を多く使った店内 さんの店内に入ると、はじけるようなスタッフ 山に囲まれた、のどかな風景の中に建つ『風』 には個性あるパンが並び、遅い昼食を楽しむ クした香りと燻された芳ばしさ、 …う ~ ん…口に入れると、 桜のチップでスモー ソーな肉汁がロー杯に広がる。 人たちが声をたてて笑っている。 わつ!これが自家製ベーコン・・肉厚で、 やがて、